

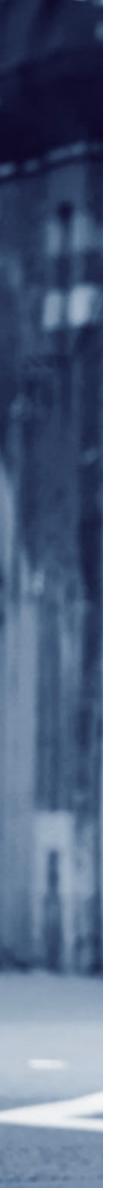
Be a driver.





Photo:(P03-04)15S Super Edgy 2WD(FF)
Body Color: ブラチナクォーツメタリック(ブラックキャビン) メーカーセットオプション: 360°ビュー・モニター+フロントパーキングセンサー(センター・コーナー)、CD/DVDプレーヤー+地上デジタルTVチューナー(フルセグ)





SUPER EDGY



Photo:(P05-06)15S Super Edgy 2WD(FF) Body Color:プラチナクォーツメタリック(ブラックキャビン) メーカーセットオプション:360°ビュー・モニター+フロントパーキングセンサー(センター・コーナー)、CD/DVDプレーヤー+地上デジタルTVチューナー(フルセグ)



07

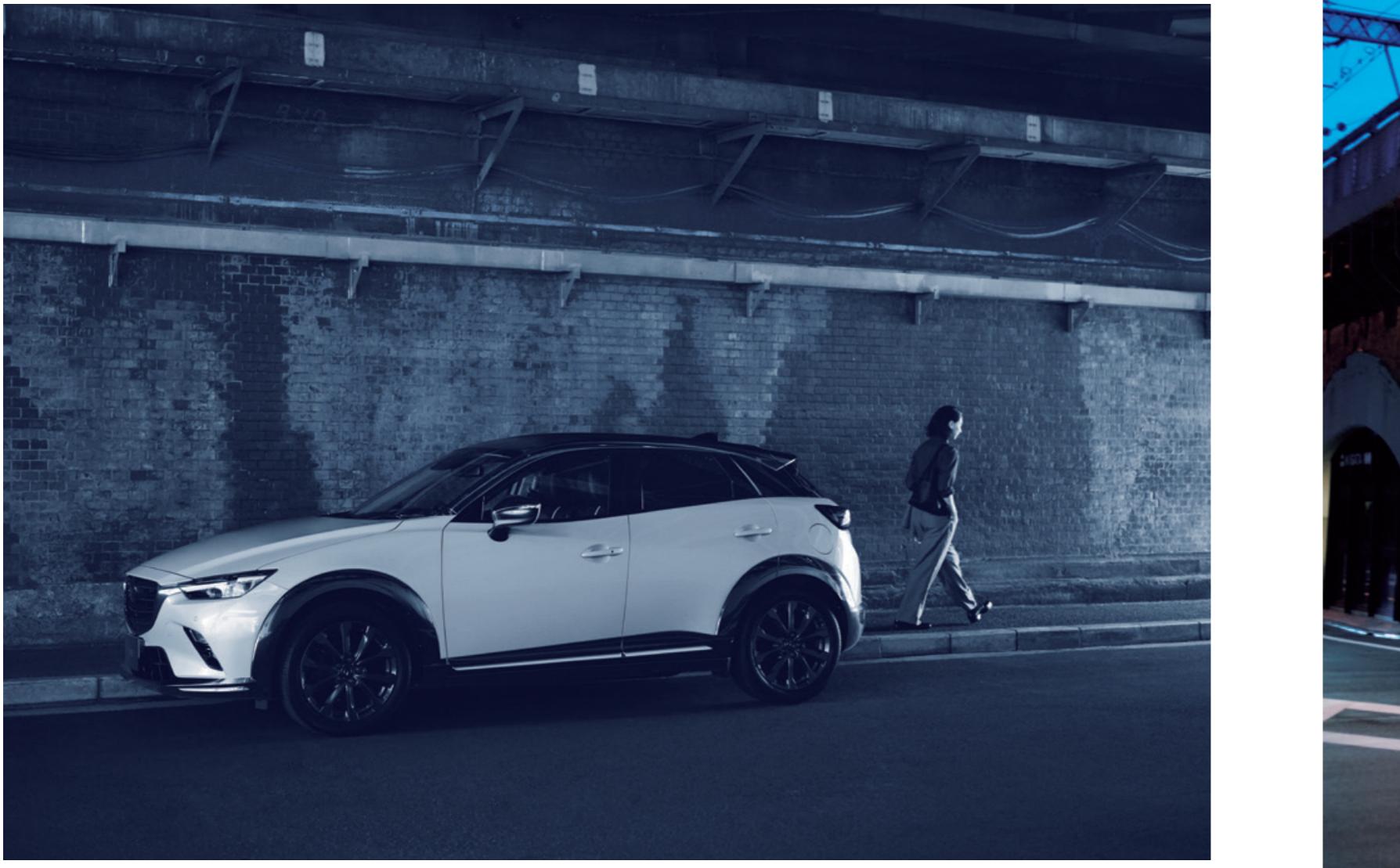


Photo:(P07-08)15S Super Edgy 2WD(FF) Body Color:プラチナクォーツメタリック(ブラックキャビン) メーカーセットオプション:360°ビュー・モニター+フロントパーキングセンサー(センター・コーナー)、CD/DVDプレーヤー+地上デジタルTVチューナー(フルセグ)



TENNOZ ART FESTIVAL2019 Work by DIEGO

08



09



Photo: (P09-10) 15S Super Edgy 2WD (FF) Body Color: ブラチナクォーツメタリック(ブラックキャビン) メーカーセットオプション: 360°ビュー・モニター+フロントパーキングセンサー(センター・コーナー)、CD/DVDプレーヤー+地上デジタルTVチューナー(フルセグ)

10

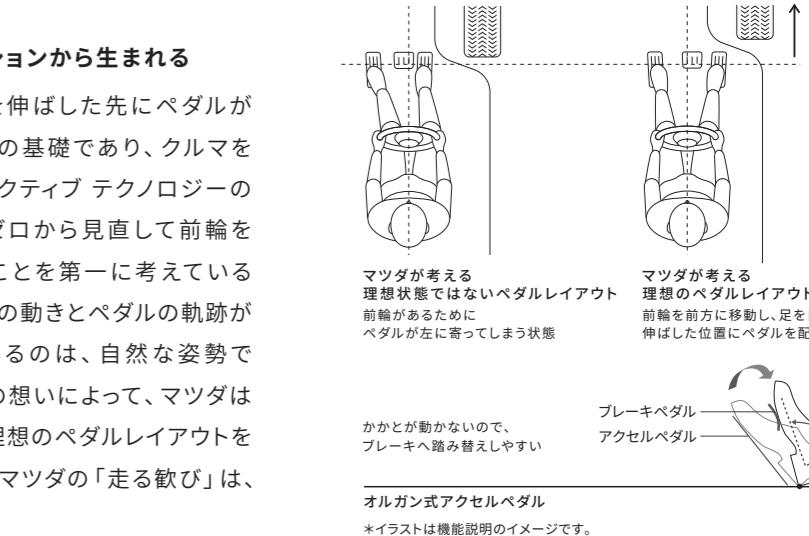


「まっすぐ座れる。あたりまえのことだと思っていませんか。」

DRIVING POSITION

すべての「走る歓び」は、ドライビングポジションから生まれる

まっすぐな姿勢でシートに座り、自然に足を伸ばした先にペダルがあること。これが、マツダが理想とする走りの基礎であり、クルマを意のままに操る楽しさの基本です。スカイアクティブ テクノロジーの開発とともに、クルマの設計をまったくのゼロから見直して前輪を前に移動させたのは、まっすぐに座ることを第一に考えているからこそ。そしてアクセルペダルに、人間の足の動きとペダルの軌跡がずれにくいオルガン式ペダルを採用しているのは、自然な姿勢で運転できることを追求しているからこそ。この想いによって、マツダはクルマの大小に関わらず、すべてのモデルで理想のペダルレイアウトを実現しています。正しくペダルを踏めること。マツダの「走る歓び」は、そこから生まれているのです。



「情報を整理すると生まれる、心の余裕。」

HUMAN MACHINE INTERFACE

人間中心で磨き上げたシンプルな情報レイアウト

さまざまな装備や技術の進化によって“クルマでできること”が増える一方で、運転中にドライバーが処理しなければならない情報量も増えてしまいます。そこでマツダは、ドライバーが多様な情報を適切に扱いながらも、安心して安全に運転できる環境づくりに注力しています。そのため人間中心の考え方に基づき、絶えず確認が必要な情報／クルマの状態を確認する情報／快適・利便性のための情報の3種類に情報を整理。そのうえで、それぞれを各表示デバイスに最適に配分したシンプルな情報レイアウトをつくり上げました。これによってドライバーが心に余裕を持ち、しっかりと前を向いて運転に集中しながら、必要な情報を少ない視線移動で直感的に確認しやすくしています。



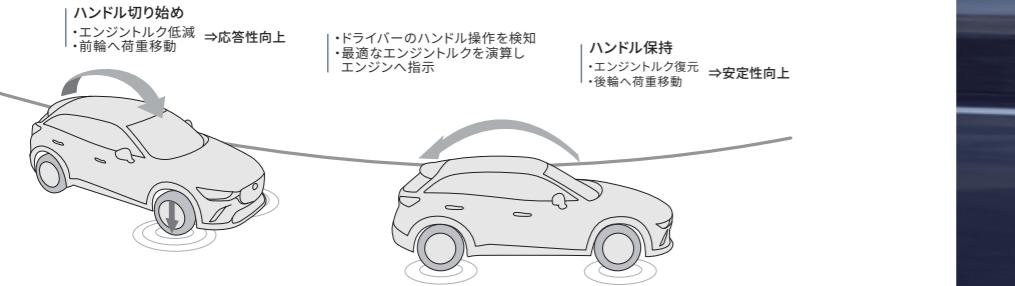
「乗る人すべてが、
心地よく思えるコーナリングを。」

G-VECTORING CONTROL

G-ベクタリング コントロール(GVC)^{*1}

GVCは、ドライバーのハンドル操作に応じてエンジンの駆動トルクを制御し、タイヤの接地状態を最適化してスムーズで効率的な車両挙動を実現する世界初^{*2}の技術です。ドライバーの操作に対する車両の応答がよりリニアとなり、直進時も含めたハンドルの修正操作が減るため、クルマとの一体感が向上。長距離運転での疲労蓄積を抑制するとともに、同乗者も含めた体の揺れが減ることで、乗り心地の向上に貢献します。さらには、雨の日や雪道などの滑りやすい路面での車両の操縦性と安定性も改善され、運転時の接地感や安心感が高まります。

*1 G-Vectoring Control: 車両の加速度(G)を方向付ける(Vectoring)制御(Control)
*2 2016年6月現在の量産車として(マツダ調べ)



*イラストは機能説明のイメージです。
*イニシャルは機能説明のイメージです。



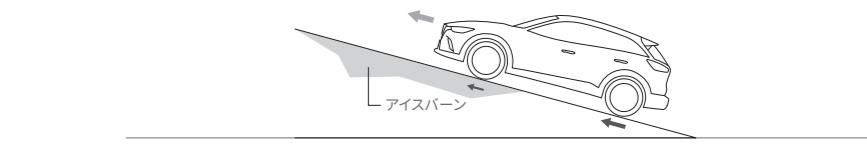
「雨でも、雪でも、悪路でも、
思いのままに走ってみたくありませんか。」

i-ACTIV AWD

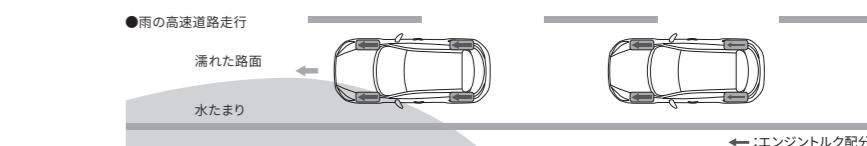
優れた走行性能と燃費性能を両立するi-ACTIV AWD

タイヤの動きや路面状況などをリアルタイムにモニターし、スリップ予兆を検知すると即座にトルクを配分する先進のAWDシステムです。雨や雪などの滑りやすい路面ではもちろん、ドライ路面においても4輪の接地状態に応じて最適なトルク配分することで常にタイヤのグリップ力に余裕を持たせ、スムーズで安定した走りを提供します。

前輪がアイスバーンに乗った登り坂での発進
前輪がスリップする前に後輪へトルクを配分し、優れた発進性を実現



路面変化への対応
定常走行中、水たまりや凍結路面に差しかかった際も、
前輪がスリップする前に瞬時に後輪へトルクを配分することで挙動を安定化



*実際の路面状況などによって、前後輪へのトルク配分比率は変化します。
*i-ACTIV AWDの機能・性能には限界がありますので過信せず、適切なタイヤを装着のうえ、安全運転を心がけてください。
*イラストは機能説明のイメージです。

「いつもの道を、軽やかに、気持ちよく走りたい。
そんな想いに応えるエンジンです。」

SKYACTIV ENGINE



SKYACTIV-G 1.5



SKYACTIV-D 1.8

SKYACTIV-G

エンジンの理想状態を追求した革新技術を採用し、爽快なパフォーマンスと優れた燃費性能を両立する高効率直噴ガソリンエンジン。街中などで軽快な走りを気持ちよく楽しめ、アクセル操作に対するリニアな応答性や伸びやかな加速感など、さまざまなシーンをスムーズに運転できる心地よい走りを実現します。

SKYACTIV-D

実用燃費と環境性能の向上を追求しつつ、ディーゼルならではの力強さ、ロングツーリングを快適に楽しめる静粛性も実現したクリーンディーゼルエンジン。1.8Lの排気量による上質で余裕のある力強い走りとともに、乗る人すべての歓びと社会の信頼に応える優れた環境性能をお届けします。

*画像はイメージです。

誰もが気軽に、気持ちよく使えるコンパクトなボディ

どんな場所でも扱いやすいこと、それがCX-3がお届けする価値の一つです。全長4,275mm、全幅1,765mm^{*}のボディサイズは、街中の狭い路地などでも余裕を持って取り回せます。また1,550mmという全高により、ほとんどのタワーパーキングに入庫することができます。さらに、高速域でもきびきびと曲がれるハンドリング性能にも注力。郊外や高速道路といった伸びやかな道でも軽快に駆け抜けることができます。CX-3のスタイリッシュなボディには、さまざまな工夫が織り込まれています。

*一部グレードは1,780mmです。

「多彩なシーンをスマートに
楽しんでいただくために。」

USEFULLY DESIGNED



Photo:(P17-18)15S Urban Dresser 2WD(FF) Body Color:スノーフレイクホワイトパールマイカ

「まるで、クルマと
ひとつになったかのように。」
EFFORTLESS JOYFUL DRIVING

SKYACTIV-VEHICLE ARCHITECTUREの 考え方を採用

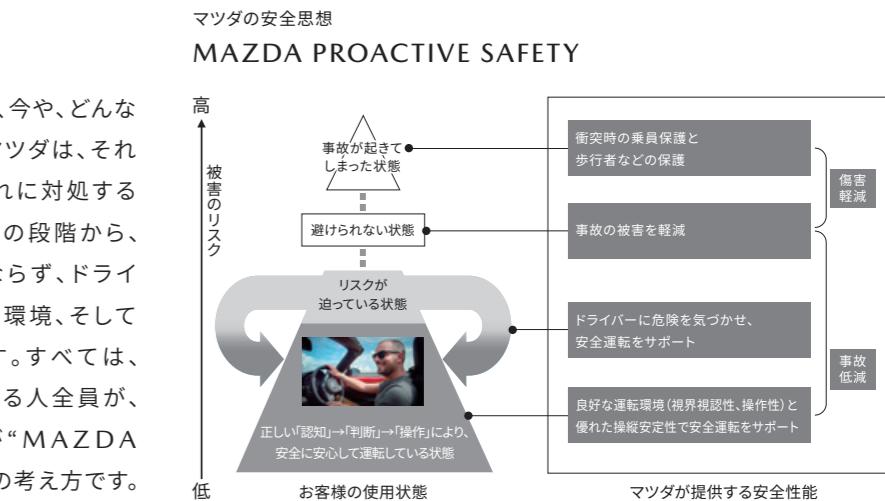
人の体が持つ「自然にバランスを取ろうとする力」を応用し、究極の「人馬一体」を目指した車両構造技術、それがマツダのSKYACTIV-VEHICLE ARCHITECTUREです。CX-3ではその考え方のもと、乗車中にも歩行時と同じように無意識に体のバランスを取りながら、クルマの動きをまるで自分の体のように感じられることを目指してフロントシートを最適化。座った瞬間に骨盤が立ち、背骨が自然なS字カーブを描く運転姿勢を実現し、CX-3ならではの走りの上質さと心地よさに、さらなる磨きをかけました。



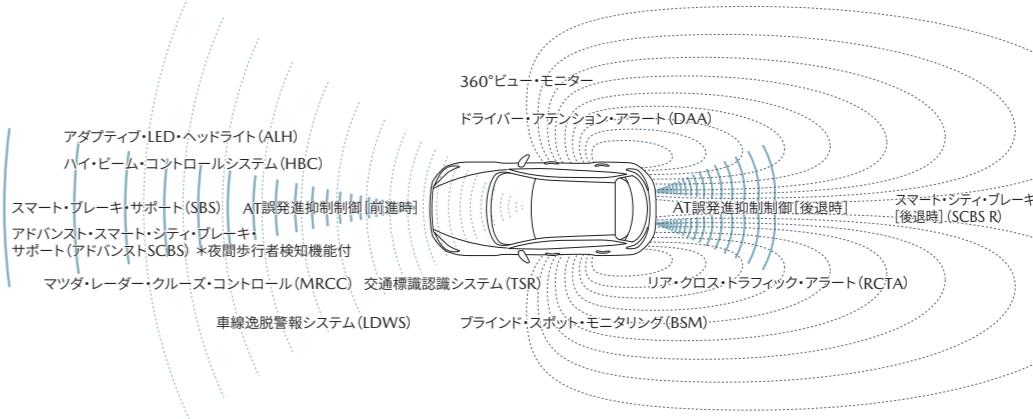
「安全もドライバーが主役です。」
MAZDA PROACTIVE SAFETY

乗る人すべての安心と安全、そして楽しさのために

目前に迫った事故を避けるための被害軽減ブレーキは、今や、どんな自動車にも不可欠な安全技術になりました。しかしマツダは、それだけで満足はしません。危険な状況になってからそれに対処するのではなく、事故や危険につながる、もっともっと前の段階から、安全について考え、設計する。先進安全技術のみならず、ドライビングポジション、情報レイアウトや視界などの運転環境、そして走行性能も、その考えに基づいて造り込んでいます。すべては、ドライバーが安心して運転できるように。クルマに乗る人全員が、「走る歓び」を思う存分満喫できるように。それが“MAZDA PROACTIVE SAFETY”。マツダの安全に対する独自の考え方です。



i-ACTIVSENSE



*イラストは機能説明のイメージです。



URBAN DRESSER

ライトブラウンとピュアホワイトが織りなす、明るくやわらかな開放感。
上質さが引き立つ丁寧な仕立てとブラックのアクセントが心地よいインテリア。
そして、いつでも安心してドライブできる運転のしやすさと充実の安全装備。
先進的でモダンな個性を、もっと軽やかに、華やかに楽しみたい人へ。
「Urban Dresser」。CX-3の世界観をさらに広げた、もうひとつのスタイルです。

